

遠野市監査委員告示第3号  
令和元年7月3日

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定に基づく補助金等の監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員 佐藤 サヨ子  
遠野市監査委員 佐々木 資光

# 令和元年度補助金等監査結果報告書（平成30年度支出分）

## 1 監査の期日及び対象

平成30年度に支出した補助金、負担金・交付金、貸付金等（以下「補助金等」という。）について、書類による事前監査を令和元年5月14日から5月28日までの11日間及び担当各課等からの聞き取りによる監査を下表の3日間、延べ14日間実施した。

期 日	担当課等	補助金等の名称（交付先等）	交付金額
5月29日(水)	福祉課	遠野市障害者地域活動支援センター事業費補助金（Ⅱ型）	1,823,890円
	健康長寿課	介護保険サービス利用者支援事業費補助金（松寿会）	1,011,827円
	こども政策課	児童養護施設清光学園園舎新築移転事業費補助金	2,700,000円
	環境課・上下水道課	水道事業会計補助金	81,728,000円
	消防総務課・上下水道課	消火栓維持管理負担金	4,599,000円
6月3日(月)	畜産園芸課	遠野牛地域一貫体制整備事業費補助金	5,000,000円
	学校教育課	遠野市立学校体育・文化事業補助金	3,837,000円
	六次産業室	六次産業チャレンジ応援事業費補助金	1,910,000円
		第13回全国どぶろく研究大会実行委員会負担金	2,700,000円
宮守総合支所	柏木平リバーサイドまつり実行委員会負担金	750,000円	
6月5日(水)	市民協働課	遠野市区長連絡協議会補助金	1,125,000円
	生涯学習スポーツ課	遠野市体育協会補助金	6,200,000円
	農林課	環境保全型農業直接支払交付金	371,200円
		遠野市林業経営体育成対策事業費補助金	9,360,000円
		森林のくに振興資金貸付金	25,000,000円

## 2 監査の内容

補助金等に係る交付決定の事務及び支出事務の執行状況

## 3 監査の手順

- (1) 50万円以上の補助金等の事業228件の概要について担当課長等から資料の提出を求め、そのうち15件を監査対象とした。
- (2) 事前に監査対象項目に係る諸帳簿等の提出を求め、その内容について照合確認するとともに関係職員から説明を聴取して実施した。
- (3) 法令に違反していないか、規則や要綱等に基づいて処理されているか、金員の用途は交付の趣旨に合致しているか等について監査した。

#### 4 監査の実施率

項 目	補助金	負担金 交付金	貸付金等	合 計
交付件数 (各課等の報告件数)	114件	66件	48件	228件
監査件数	10件	4件	1件	15件
監査実施率	8.8%	6.1%	2.1%	6.6%

#### 5 監査の結果

補助金等に係る事業の有効性や正確性、補助事業者の事務処理状況等を審査したところ、必要と認められる事業・団体等に支出され、交付目的や補助金等の対象事業の内容等も明確になっており、関係法令、要綱等への合規性、算定方法や交付時期の妥当性及び補助金等の交付申請から実績報告、完了確認検査等に至る事務については、概ね適正に処理されていた。ただし、一部に文書の收受又は施行の処理手続き上の遺漏、要綱と相違する様式の使用や様式の記載誤り、制度の経年劣化とでもいうべき現状と一致しない内容の規定が散見されたことから、その改善等について口頭指導した。

なお、昨年度から導入されたスタッフ制での業務推進に当たっては、事務処理チェック機能の低下や若手職員の指導・育成が疎かにならないよう留意されたい。

監査対象とした補助金等の個別の監査結果については、次のとおりである。

##### ○遠野市障害者地域活動支援センター事業費補助金（Ⅱ型）

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

利用者の自立に向けた各種訓練が行われるとともに、個々の利用状況は実績記録票により適切に把握されており、当該補助金の交付は適正に行われていた。

なお、今後さらに事業目的を追求するために、補助金交付要綱の見直しや改善に取り組まれない。

##### ○介護保険サービス利用者支援事業費補助金（松寿会）

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

当該補助金の交付は適正に行われ、また、当該事業がもたらす効果は十分評価に値すると認められる。

## ○児童養護施設清光学園園舎新築移転事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

既存施設の老朽化に伴う新築移転に係る協力金であり、単独施策や特定施設だけでは改善できない社会的課題に対する補助金であった。

現代の社会状況において、子ども達を守る施設として必要性は十分であると認められる。

今後さらに関連機関等との連携が図られていくものと理解した。

## ○水道事業会計補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

集落が放射線状に広がる等の地理的課題を抱える本市の水道事業において、水道使用料の高騰を防ぐ役割を果たす本補助金は、安全とともに安心を市民に平等に届けるための事業として有効に運用されていると認められる。

## ○消火栓維持管理負担金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

市民生活の安全安心につながる消火栓の修繕及び飲料水としての水質管理のために必要な放水に伴う補償費として、本負担金が有効に運用されていると認められる。

また、独立採算制となっている水道事業会計の性格から、消防団等が行う放水訓練で使用された水量も適切に計算され、一般会計から支払われていた。

## ○遠野牛地域一貫体制整備事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

「いわて遠野牛」のブランド確立と普及・定着、市内の黒毛和種牛に係る肥育農家の生産意欲向上と繁殖農家の経営安定等を図るために、本補助金が有効に利用されていると認められる。

今後、市場動向を見極めながら畜産農家・法人における増頭・増産体制がより一層図られ、「いわて遠野牛」の市内店舗での取扱量が増え市民に身近な存在となることを期待したい。

なお、商品ブランドとしては「いわて遠野牛」と「遠野牛」の2つが存在するが、後者は地域ブランドとしての「遠野」とそのまま重なって消費者に認知・評価されることから、遠野産品のブランド育成及び管理がこれまで以上に徹底されることを期待する。

## ○遠野市学校体育文化事業費補助金

〔指摘事項〕

遠野市中学校体育連盟分について、収支予算書・決算書が事務局運営費と各種大会交通費・宿泊費補助の二つに分割して作成されていたことから、補助対象の全事業を一括計上し作成すること。

〔意見・要望〕

市内小・中学校の児童・生徒を対象とした学校教育の一環としての体育活動又は文化活動の事業を行う団体に対して補助金は交付され、児童・生徒の健全な育成に役立てられていると認められる。

なお、交付要綱で定める提出書類や添付書類等の様式については、当該各団体の活動実績の集約、分析等を容易にするため、あるいは団体の事務局における事務負担軽減のために、フォーマットの見直しや統一の検討を進められたい。

## ○六次産業チャレンジ応援事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

市内に事業所を有する中小企業者等が行う新商品開発、販路開拓等に要する経費に対して補助金を交付するものであり、4事業者から積極的な制度活用の申し込みがあった。

現段階は、まだ六次産業化への積極的な取組みにおける“ホップ段階”とのことだが、強い意欲が感じられる各事業者の今後の活躍と市内へその波及効果がもたらされることを期待したい。

## ○第13回全国どぶろく研究会大会実行委員会負担金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

平成15年11月28日に全国で初めて「特定農業者による濁酒の製造事業」に係る構造改革特別区域と認定された本市において、通算3回目となる「全国どぶろく研究会大会」を開催することに伴う負担金であった。

どぶろく人気ที่さらに高まりを見せる中、大会とこれに続く交流会が関係先等から多数の参加を得て行われ、また、参加自治体から次期大会の誘致に意欲的な発言があったとのことから、市内どぶろく製造事業者が更なる技術力向上と品質の追求を続けることにより、遠野のどぶろくの付加価値が高まることを期待したい。

なお、大会参加者の募集方法として慣例となっていた旅行代理店を介した取りまとめについて、経済性に疑問があったとして次回開催地へ見直しの申し送りをしたことは、今後の大会運営に資するものであり評価できる。

## ○柏木平リバーサイドまつり実行委員会負担金

### 〔指摘事項〕

本負担金対象事業の29年度実施分が雨天により中止され、多額の執行残が30年度に繰り越されたにも関わらず、当該年度も同額の負担金が交付されていたことから、負担金の交付の在り方の再検討・予算配分の見直しが必要と思われる。

### 〔意見・要望〕

本負担金対象事業は、国土交通省及び林野庁が進める「森と湖に親しむ旬間」の啓発イベントであるが、当該日程におけるイベントの成立だけではなく、そのイベントをきっかけとした持続かつ拡大可能な地域振興活動への結び付けが最終目的であることを改めて認識した。

なお、遠野第二ダムでも同様の啓発イベントが開催されていることから、連携を図って相乗効果が得られるよう努められたい。

## ○遠野市区長連絡協議会補助金

### 〔指摘事項〕

特になし

### 〔意見・要望〕

本補助金は、主に各町単位に実施されている他県の自治会等への視察研修に要する旅費に充当されている。視察先の具体的事例を知り情報として蓄積することは、本市が取り組む「11の小さな拠点づくり」を推進する上で大きな意味合いを持つと思われる。

行政事務と自治会活動等地域づくりの双方に取り組む遠野市区長連絡協議会の円滑な運営と充実、各区長間における情報交換・情報共有を進めるため、本補助金の交付は妥当であると認められる。

なお、本協議会が実施する事業に係る規約の規定について、視察研修が対象事業であることを明確に整備するよう働きかけられたい。

## ○遠野市体育協会補助金

### 〔指摘事項〕

補助金交付要綱について、一部の手続に係る規定漏れや様式中の字句漏れ等が散見された。本補助金の対象となる事業を今後さらに効果的に展開するために、平成17年10月の制定当初のままとなっている補助金交付要綱の見直しを働きかけられたい。

### 〔意見・要望〕

本市における体育及びスポーツの振興を図るため、遠野市体育協会に加盟する団体傘下のチームが県大会、東北大会及び全国大会に参加・出場する場合に要する経費の一部を補助するこの制度の充実により、競技スポーツにおける市民の活躍の場が更に広がることを期待する。

## ○環境保全型農業直接支払交付金

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

遠野市の主要産業である農業の将来を担う若者グループが、持続性に向けた取り組みでありその結果として安全で品質の良い農産物をもたらすグローバルGAPに準拠した農業に意欲をもって取り組んでいることを評価するとともに、有機農業を通じた食品安全、環境保全等の取り組みや農業の魅力の発信に一人でも多くの農業者が賛同することを期待する。

## ○遠野市林業経営体育成対策事業補助金

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

意欲と能力のある林業経営体を育成するため、林業機械を5年間リースするための費用に対して補助するものであった。

補助事業者が安心して林業機械の導入が進められる事業システムであり、本市としても森林環境整備に役立っていると認められる。

本補助事業制度を通じて林業経営環境が改善し、積極的な林業振興に結び付くことを期待したい。

## ○森林のくに振興資金貸付金

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

健全な森林の育成等を図ることを目的に、森林所有者が遠野地方森林組合を通じて間伐等の森林整備を実施した際に、国や県から補助金が交付されるまでのつなぎ融資として、森林所有者の金銭的負担を軽減するものであった。

市域面積の半分以上を山林が占める本市の森林整備活動を推進する事業として大いに評価できる。